

九州経済産業局

【官公庁・団体】

県内3社を「地域産業資源活用事業」などに認定

九州経済産業局は7月8日、事業化支援などが受けられる「地域産業資源活用事業計画」「農商工等連携事業計画」として、(有)原田食品製造所(山鹿市)など

県内3社の事業を認定した。地域産業資源活用事業計画は地域資源を生かし新たな事業活動に取り組む中小企業を支援するため認定するもので、農商工等連携事業計画は中小企業者や農林漁業者が連携し新商品の開発や販路開拓などを促進することを目的に認定するもの。認定された事業については、補助金や政府系金融機関の低金利融資のほか、専門家による支援チームから事業化支援が受けられる。認定された事業者とその事業テーマは次のとおり。

【地域産業資源活用事業計画】▼(有)原田食品製造所(山鹿市) / 古式麴蓋製法による熊本県産発芽玄米を使用した麴および麴加工食品の開発及び販路開拓▼ジエイウォーター(株)(南阿蘇村) / 「エコバック式」宅配サービス用南阿蘇天然水の販売事業

【農商工等連携事業計画】▼(株)緒方エッグファーム(合志市) / 亜麻種子由来の飼料と地元産飼料米を用いDHA・α・リノレン酸を強化した鶏卵および加工品の開発と販売